



iOS 26で利用できる新機能

## デザイン

### 新しいデザイン

#### Liquid Glass

ガラスの光学的特性と、流れるような質感が融合したLiquid Glassは、新しいデザインの基盤になっています。その下にあるものをリアルタイムで反射させたり屈折させながら、コンテンツに一段と集中できるようにダイナミックに変化します。ロック画面やコントロールセンターから、アプリアイコン、コントロール、ナビゲーションまで。iPhone、iPad、Mac、Apple Watch上のあらゆる体験を一段と楽しめるようにします。

#### ダイナミックなツールとナビゲーション

メール、メモ、メッセージなどのアプリに、Liquid Glassのツールバーやナビゲーションを採用。あなたが一段とコンテンツに集中できるように、ツールにアクセスしたりアプリの様々な表示を操作するたびに、流れるように形が変化します。

#### 直接操作できる通知

ボタンが拡張して通知が表示されるようになったので、削除、確認、電話、アクションをこれまで以上にすばやく簡単に実行できます。

#### アクセスしやすくなった検索機能

より簡単にアクセスできるように、検索機能をメッセージ、メール、メモ、Apple Musicなどのアプリの画面下に配置しました。

#### アップデートされたコントロール

ボタン、スライダ、スイッチなど、あなたが毎日使うコントロールが、Liquid Glassでいきいきとした印象になります。どんなシンプルな操作にも、喜びや楽しさを感じられるでしょう。

#### ダイナミックなタブバー

Apple Musicやポッドキャストなどのアプリで表示されるLiquid Glassのタブバーは、あなたがコンテンツにもっと集中できるようにします。スクロールすると縮小して表示スペースを広げ、操作が必要な時は上にスクロールするかタブバーボタンをタップするとスムーズに拡大します。

#### コンテキストメニューの拡充

テキストの編集やフォーマットを行う際、編集メニューを縦にコンテキストメニューとして展開できるので、必要なコマンドをより簡単に見つけられます。

#### Liquid Glassの拡大鏡

一段とめらかな新しいLiquid Glassの拡大鏡のルーペ機能を使って、テキストカーソルを正確に動かせます。

### ホーム画面

#### 再設計されたアプリアイコン

見た目が一新されたアプリアイコンは、Liquid Glassの複数の層でできており、ライトモード、ダークモード、色付きのルックから選べます。

#### 透明なアイコンとウィジェット

アプリアイコンをカスタマイズして、透き通るガラスのような新しい見た目にするができます。ガラスの外観をライトまたはダークに設定したり、ダークモードのオンとオフに合わせて自動的に切り替えるようにも選択できます。

#### ライトカラーのアイコンとウィジェット

アプリのアイコンやウィジェットを、より明るい色合いにカスタマイズできます。アイコンやウィジェットの背景にはライトトーンを、暗い背景上の文字やコンテンツにはダークトーンを選びましょう。ダークモードのオンとオフに合わせて、ライトまたはダークな色合いに自動で切り替えることもできます。

#### 色合いのマッチング<sup>1</sup>

アプリやウィジェットの色合いを、あなたのiPhoneや装着しているApple製のMagSafe対応ケースに自動で合わせることができます。

ロック画面	<p><b>変化する時刻表示</b> 壁紙の写真や通知に合わせて、時刻表示がダイナミックに変化。いつも被写体が見えるようにします。</p> <p><b>空間シーン<sup>2</sup></b> iPhoneを動かすと、新しい3D効果で写真がいきいきと映し出されます。Neural Engineが動かす先進的なコンピュータビジョン技術が、2Dの写真から空間シーンを生成。何年も前に撮影された写真や別のカメラで撮影された写真からも、空間的なシーンを生み出せます。</p>	<p><b>アルバムアートのアニメーション</b> Apple Musicなどの音楽アプリでアルバムアートをタップすると、引き込まれるようなアニメーションのアルバムアートが表示されます。ガラスのようなデザインの再生コントロールとも美しく連動します。</p>
カメラ	<p><b>新しくなったモードセレクト</b> 写真とビデオ。あなたが最もよく使うこの2つの撮影モードが、モードセレクトで最初に表示されるようになりました。左右にスワイプするだけで、ほかのモードにアクセスできます。</p> <p><b>カメラコントロールの新しいオプション<sup>4</sup></b> カメラアプリで利用するコントロールの種類と順序をカスタマイズできます。</p> <p><b>AirPodsでスタジオ品質のオーディオを録音する</b> H2チップを搭載したAirPodsまたはAirPods Proをマイクとして使って、高音質なオーディオを録音できます。</p>	<p><b>レンズをきれいに保つためのヒント<sup>3</sup></b> カメラがレンズの汚れを検知すると、できる限り鮮明な写真が撮れるように、レンズのクリーニングを推奨するメッセージが表示されます。</p> <p><b>進化したパノラマ写真</b> iPhoneでパニング撮影する時に、ブレを抑えながら、よりすばやくパノラマ写真を撮影できます。</p> <p><b>AirPodsをカメラのリモコンとして使う</b> H2チップを搭載したAirPodsまたはAirPods Proの軸を長押しすると、カメラで写真を撮ったりビデオ撮影を始められます。</p>
写真	<p><b>タブのデザインを一新</b> 写真アプリに、ライブラリとコレクションの表示を切り替えられる個別のタブが登場。検索機能にもすばやくアクセスできるので、探しているものに簡単にたどり着けます。</p> <p><b>空間シーンで写真を楽しむ<sup>2</sup></b> 写真を臨場感あふれる空間シーンとして映し出しましょう。iPhoneを手を持って動かすと、息をのむような奥行きでその場面がいきいきとよみがえります。</p> <p><b>関連するビデオのサムネイルを検索結果に表示</b> ビデオの検索結果で一致するフレームが表示されるので、探しているビデオをすばやく見つけられます。</p>	<p><b>コレクション表示をカスタマイズ</b> コレクションの順序や「ピン留めしたコレクション」に表示される項目をカスタマイズできるだけでなく、サイズも調整できるようになりました。より大きなタイトル、より密集したレイアウト、一番上の段を強調するオプションから選べます。</p> <p><b>イベントの詳細を写真アプリで表示</b> 写真アプリの情報パネルで、コンサートやスポーツなどのイベントの詳細を確認できます。アーティストのトップソングやツアーの曲を聴いたり、試合結果をチェックしたり。次のイベントを探すこともできます。</p> <p><b>新しい写真ウィジェットのオプション</b> ホーム画面で空間シーン<sup>2</sup>を見たり、フルカラーで写真を表示できます。</p>

## Safari

### 新しいタブデザイン

丸みを帯びた新しいデザインのタブは、画面下部に優雅に浮かんで表示されます。検索や更新のアクションには、指一本ですばやくアクセスできます。新しいタブバーのレイアウトは、コンパクト、下、上の3つのオプションから選べます。

### 「ホーム画面に追加」をアップデート

「ホーム画面に追加」機能を使えば、どんなページもウェブアプリとして開けます。ウェブアプリとして開くと、ページはフルスクリーン表示になり、アプリスイッチャーで確認できます。

### プライバシー保護を強化

これまでプライベートブラウズに限定されていた高度なフィンガープリント保護が、Safariでのすべてのブラウズを保護するようになりました。ユーザーのデジタル指紋の作成に使われる可能性があるブラウザとデバイスのデータを見えないようにします。

### Safariのウェブ機能拡張のパッケージング

デベロッパは、MacやXcodeを使わずにウェブ機能拡張をパッケージ化できるようになりました。機能拡張を含むZIPファイルをApp Store Connectにアップロードすると、変換されてリリース用にパッケージ化されます。TestFlightのリンクをテストのために共有することもできます。

## FaceTime

### ランディングページを一新

新しく生まれ変わったFaceTimeのランディングページで、あなたの大切な人たちとつながりましょう。洗練されたタイトルデザインには、最近電話をかけてきた人たちのパーソナライズされた美しい連絡先ポスターが表示されます。スクロールするとビデオメッセージも再生されるので、見逃していたかもしれない大切な瞬間をプレビューできます。

### 不明な発信者リスト

「不明な発信者」フィルタを有効にすると、誰があなたに連絡できるかを管理できます。知らない電話番号からの着信はスクリーニングされ、あなたの邪魔にならないように通話リストの新しいエリアに表示されます。知らない番号を既知としてマークすると、その番号から電話、FaceTime、メッセージアプリへの発信やメッセージの送信ができるようになります。

### その他ボタン

そのほかのメニューを表示する新しいボタンをタップすると、SharePlay、画面共有、ライブ翻訳など、FaceTime通話中に利用できる楽しい体験や便利な機能にすばやくアクセスできます。

## CarPlay

### 新しいデザイン<sup>5</sup>

Liquid Glassのデザインが、運転中も統一感のある表現豊かな体験を届けます。ライト、ダーク、クリアのアイコンから選べます。

### メッセージ

Tapbackやピン留めしたチャットは、運転中に連絡を取り合うのに便利です。

### ライブアクティビティ

お気に入りのアプリからのリアルタイムのアップデートで、常に最新情報をチェックできます。

### コンパクトな通話UI

着信があってもナビはそのまま。次の曲がり角など、画面に表示されている内容を確認し続けられます。

### ウィジェット

お気に入りのアプリからの情報を、すばやく一目で確認できます。

### 賢い拡大表示

特定の車両で、車のディスプレイに合わせてズームレベルを最適化できます。

## TVアプリ

### 新しいデザイン<sup>6</sup>

Apple TVアプリのデザインがLiquid Glassで生まれ変わりました。映画風の新しいポスターアートで、より多くのタイトルを一目で見ることできます。

## 主な特長

### ビジュアルインテリジェンス<sup>7</sup>

#### システム全体でアクセス

iPhoneでスクリーンショットを撮る時と同じボタンを押すだけで、あらゆるアプリ内でビジュアルインテリジェンスにアクセスできます。

#### 画像を使ってGoogleや他社製アプリで検索

iPhoneの画面に表示された情報を、Googleやよく使う他社製アプリを使って検索できます。気になる服を見つけた時などに便利です。

#### ChatGPTに質問

例えば画像に含まれているものについて質問したい時など、iPhoneの画面に表示されているものについてChatGPTに聞くことができます。

#### 対象の特定

iPhoneの画面上の植物や動物といった対象物をすばやく特定できます。

#### カレンダーにイベントを追加

iPhone画面上のフライヤーに掲載されたイベントを、ワンタップでカレンダーに追加できます。例えば、近所のイベントへの招待状などを加えるのも簡単。イベント名、時間、場所などの詳細がシームレスに入力されます。

#### ハイライトして検索

iPhoneの画面上のアイテムを指でスクラブしてハイライトすると、そのアイテムをピンポイントで検索できます。

#### テキストを操作する

テキストを要約したり、翻訳したり、読み上げられます。

### ライブ翻訳

#### メッセージアプリの自動翻訳<sup>8</sup>

グループメッセージなどで受け取ったメッセージを自動翻訳できます。いつも使っている言語で返信を入力すると、元の言語と翻訳された言語の両方でメッセージが相手に届きます。

#### 電話アプリの音声翻訳<sup>9</sup>

通話中に、ほかのオプションを表示するメニューを使えば、通話の内容を翻訳できます。通話相手の言ったことをリアルタイムで自動翻訳して読み上げさせたり、スピーカーで通話しながら画面上に書き起こされた会話の内容を目で追うこともできます。

#### FaceTimeのキャプションの翻訳<sup>9</sup>

友だちや家族の声を聞きながら、画面上に流れるように表示される翻訳されたキャプションを目で追うことができます。

### ショートカット

#### インテリジェントアクション<sup>10</sup>

ショートカットアプリのインテリジェントアクションは、テキストを要約したり、画像を作成できます。Apple Intelligenceモデルを直接活用して、生成された応答をショートカットの入力データにすることもできます。

#### インテリジェントアクション:

##### Image Playground<sup>11</sup>

箇条書きのリストから一括で画像のコラージュを作成。アイデアのストーリーボードをすばやく作れます。

#### インテリジェントアクション: 作文ツール<sup>10</sup>

書類が入ったフォルダ全体から重要なポイントを要約したり。毎朝リマインダーアプリで、その日のTo Doリストから大事なことを要約させることもできます。

#### インテリジェントアクション: モデルを使用<sup>10</sup>

驚くほどパワフルなこの新しいアクションは、Apple Intelligenceモデルを直接活用して応答を生成。返された応答は、後続のショートカットの入力データにすることもできます。音声の文字起こしとタイプ入力したメモを比較する。書類を内容別に整理する。PDFから情報を抽出して、スプレッドシートに重要なポイントを追加するなど、パワフルなショートカットを作成できます。

## ジェン文字<sup>11</sup>

### 絵文字を組み合わせて新しいジェン文字を作る

説明を文字で入力してジェン文字を作成できるだけでなく、絵文字を組み合わせて新しいものを作れるようになりました。例えばグループチャットで一番遅れてジョークに気づいた時は、ナマケモノと電球の絵文字を組み合わせて使えます。絵文字やジェン文字をテキストの説明と組み合わせることもできるので、友だちをカラオケパーティーに招待する時は、女性の絵文字とマイクの絵文字を組み合わせて「スパンコールのジャケット」と説明を加えることもできます。

### 個人的な特徴を変更する

写真ライブラリ内の人物をもとに作られたジェン文字で、ヘアスタイルやひげなどを変更できます。

### 表情を追加する

人物のジェン文字にぴったりの表情を選んで、嬉しさや驚きなど、キャラクターの感情を表現できます。

## Image Playground

### 表情を追加する<sup>11</sup>

人物の画像にぴったりの表情を選んで、嬉しさや驚きなど、キャラクターの感情を表現できます。

### ChatGPTでさらに多くのスタイルを<sup>12</sup>

ChatGPTを活用して画像を作れるようになりました。アニメーションやスケッチといった既存のスタイルに加えて、水彩画や油彩画など、ChatGPTによる新しいスタイルも使えます。画像をもっと思い通りに作りたい時は、「任意のスタイル」をタップして、イメージやスタイルの説明を入力してください。Image Playgroundが入力された説明や写真をChatGPTに送ったら、ユニークな画像の出来上がり。アプリを行き来する必要もありません。すべてあなたが管理でき、許可なしにChatGPTと共有されることはありません。

### Image Playgroundでジェン文字を作成<sup>11</sup>

Image Playgroundでジェン文字をスタイルとして選択して、ジェン文字を作成できるようになりました。

### 個人的な特徴を変更する<sup>11</sup>

写真ライブラリ内の人物をもとに作られた画像で、ヘアスタイルやひげなどを変更できます。

### メッセージアプリの背景との統合<sup>11</sup>

Image Playgroundを使って、メッセージアプリの背景の画像を作れます。

## 電話

### 統合されたレイアウト

新しい統合されたレイアウトを選ぶと、よく使う項目、履歴、留守番電話が一か所に表示されるので、表示を切り替えることなく、最もよく使う機能にすばやくアクセスできます。

### 保留アシスト<sup>14</sup>

保留アシストは、オペレータにつながるまで順番を待ちます。オペレータにつながると、電話アプリは音を鳴らして通話を再開するようあなたにお知らせ。オペレータにもあなたがすぐ戻ることを伝えるので安心です。

### 着信スクリーニング<sup>13</sup>

知らない電話番号からの着信をスクリーニングできます。電話アプリがあなたの代わりに応答して、着信音を鳴らす前に発信者の名前と用件を確認します。

### 不明な発信者リスト

通話リストの新しいエリアで、知らない電話番号からの着信をフィルタリングできます。知らない電話番号をマークすれば、今後その番号から着信があった時に通話リストに表示されるようになり、電話、FaceTime、メッセージアプリへの発信やメッセージの送信を許可できます。

### 通話しながらSharePlay

SharePlayに対応するアプリケーションを使って、通話相手と一緒に観たり、聴いたり、遊ぶことができます。FaceTimeのように、通話中に画面共有のセッションを開始することもできます。

### 留守番電話の要約<sup>15</sup>

Apple Intelligenceにより、留守番電話の要約が不在着信にインラインで表示されるようになりますので、誰から着信があり、どのような内容だったかを瞬時に確認できます。

### ライブ返信<sup>13</sup>

連絡先に登録されている人に、着信画面から返信できます。あなたの返信は読み上げられ、相手もさらに情報を提供できます。

### さらに表示ボタン

そのほかのメニューを表示する新しいボタンをタップすると、通話録音、ライブ翻訳、SharePlayなど、通話中に利用できる楽しい体験や便利な機能にすばやくアクセスできます。

### 新しいモノグラムスタイル

新しいモノグラムスタイルで、アバターや連絡先ポスターをカスタマイズ。自分を表現する方法が一段と広がります。

### 高品質な携帯電話通話<sup>16</sup>

狭帯域スペクトルでの携帯電話通話を利用している場合に、より高い品質で音声体験できます。

## メッセージ

### 背景<sup>11</sup>

会話に参加している全員が楽しめるように背景を設定して、会話を一段とパーソナルに演出しましょう。水やオーロラなど、ダイナミックな内蔵オプションから選ぶことも、自分の写真を選ぶことも、Image Playgroundで作成することもできます。

### 投票<sup>10</sup>

iMessageで友だちや家族に投票を呼びかけて、それぞれの都合や、夕食で何が食べたいかを聞くことができます。Apple Intelligenceは、投票が役に立ちそうな場面を検出して提案することもできます。誰かが投票すると、リアルタイムで投票結果が表示されます。

### テキストの選択

吹き出しの中のテキストを一部だけ選択してコピーしたり、共有できます。

### グループチャットの入力インジケータ

グループチャット内の入力インジケータで、誰が入力中かを確認できます。

### デバイス上のスパム防止機能

デバイス上のスパム検出機能が、会話のリストからスパムを取り除きます。モデルはアップデートされ、ユーザーからのフィードバックも反映されるので、いつも最新の方法で不要なメッセージからあなたを守ります。

### 再設計された会話の詳細

連絡先情報、写真、リンク、場所など、会話の中で共有されたあらゆるものを、個別のセクションで簡単にチェックできます。

### 進化した検索機能<sup>10</sup>

「6月にビーチに行った時のお母さんの写真」のように、より自然な言葉づかいで検索できます。入力内容に関連する言葉をもとにした検索結果も表示。例えば「砂」と入力すると、ビーチや海について触れているメッセージも表示されます。

### 写真プレビュー

ネットワーク接続が制限されている時は、まず小さなサイズの写真プレビューが共有され、そのあとにフル解像度の写真が自動で共有されます。

### グループチャットの「連絡先を追加」ボタン

グループチャット内の知らない電話番号の横に表示される「連絡先を追加」ボタンを使うと、簡単に新しい連絡先を追加できます。

### 不明な差出人をスクリーニング<sup>17</sup>

この機能を有効にすると、あなたに連絡できる人を常に管理できます。知らない電話番号からのメッセージはスクリーニングされ、あなたの邪魔にならないように会話リストの新しいエリアに表示されます。スクリーニングされた電話番号をあなたが承認すると、その番号から電話、FaceTime、メッセージアプリへの発信やメッセージの送信ができるようになります。

### 下書きのフィルタ

書きかけのすべてのメッセージを一つの場所で確認できます。下書きは会話ごとに整理され、すぐに開けるので、編集するのも送信するのも簡単です。

### 「チャットの詳細」から連絡先をブロック

「チャットの詳細」画面に移動して、メッセージアプリから連絡先を直接ブロックできます。

## マップ

### よく使う経路

iPhoneがデバイス上の知能を使って、自宅から職場への通勤など、よく行く場所への経路としてあなたが選ぶ道を学習して把握。毎日の習慣をスムーズにこなせるようにサポートします。マップのウィジェットが通勤や通学のプレビューを表示するので、出かける前に予想される状況を知ることができます。大幅に遅れる可能性がある場合は、まだ移動を始めていなくても、通勤や通学に関する通知があなたに知らせ、代わりに利用できる経路を提案します。

### 自然な言葉づかいでの検索

自然な話し言葉で検索できます。例えば「無料Wi-Fiがあるカフェを探して」と話しかければ、今度街に出かける時に行ってみたい新しい場所が簡単に見つかります。

### 報告できる交通情報の種類を追加

移動中に、道路閉鎖、交通状況、道路工事について簡単に報告したり確認できるので、これから通る道路についてよりしっかりと情報を把握できます。

### 訪問した場所<sup>18</sup>

レストランやお店など、あなたが訪れる場所をiPhoneが賢く検出するように設定しておけます。自分が訪れた場所は、マップの「場所」ライブラリで表示、検索したり、ワンタップで共有できます。「訪問した場所」機能はプライバシーを考慮して設計されており、Appleがアクセスすることはできません。また、スワイプするだけで簡単に削除できます。

### より共有しやすく

URLが<https://maps.apple>に変わって短くなったので、場所やガイドを家族や友達と共有するのがこれまで以上に簡単になります。

## ミュージック

### AutoMix

AutoMixは、DJのようにタイムストレッチとビートマッチングを行いながらスムーズに次の曲へと切り替えることで、一段とシームレスなリスニング体験を届けます。

### ミュージックのピン留め

最もお気に入りの曲がライブラリの上部に表示されるようになるので、簡単にアクセスできます。

### 歌詞の翻訳と発音ガイド<sup>19</sup>

Apple Musicの「再生中」の画面から離れずに、歌詞の意味を理解したり、様々な言語で歌詞に合わせて歌うことができます。

### より詳しくなったリプレイ情報

月ごとやその年に聴いた曲の統計をアプリ内で簡単にチェックできます。



---

## ウォレット

### アップデートされた搭乗券

旅行中に、ウォレットアプリ内でフライトや空港に関するタイムリーで関連性の高い情報をより多く入手したり、航空会社のアプリが提供する機能にすばやくアクセスできるようになりました。ライブアクティビティを共有すれば、旅行中でもずっとつながっていられます。

---

## ゲーム

### ゲームオーバーレイ

設定を調整する。友だちとつながる。ゲームアプリの最新情報をチェックする。そのすべてを、ゲームを離れずにワンクリックで。ゲームのプレイ中でも、必要なことにいつでもワンタップでアクセスできます。

### 一段と簡単なペアリング<sup>20</sup>

USB-C接続を使って、DualSenseコントローラをあなたのiPhoneと自動的にペアリングできます。さらに、複数のApple製デバイスをDualSenseコントローラまたはDualSense Edgeコントローラにペアリングすることもできます。デバイスの切り替えは、コントローラから直接、またはBluetooth設定から簡単に行えます。

### MetalFX Frame InterpolationとMetalFX Denoising

MetalFX Frame Interpolationにより、ゲームが一段となめらかになります。ゲームデベロッパはこの技術を活用することで、より高速で安定したフレームレートを実現できます。MetalFX Denoisingは、レイトレーシングエフェクトとパストレーシングエフェクトの品質を向上させることで、驚くほどリアルな映像を作り出します。

---

## Apple Games

### ゲームのハブ

ゲーム内の最新イベントも、大規模なアップデートも、友だちがプレイしているゲームも。すべてのゲームの最新情報をチェックできるので、見逃す心配がありません。

### ゲームライブラリ

App StoreとApple Arcadeからダウンロードした新しいゲームも古いゲームもすべてゲームライブラリに収められ、プレイしたい時に起動できます。

### パーソナライズされたおすすめ

あなたがよくプレイするゲームをもとに、あなたに合わせたおすすめの新作ゲームが表示されます。

### チャレンジ

友だちと対戦できるチャレンジ機能。スコアをリアルタイムで追ったり、勝者を称えたり、再戦を求めたり。友だちが遊んでいるゲームをチェックして、参戦することもできます。

### Apple Arcade

高い評価を得ている200以上のゲームを、広告や追加の課金なしでプレイできます。サブスクリプションに登録すると、新作リリースやイベントなどの最新情報をチェックしたり、達成状況を確認したり、スコアを比較したり、友だちとプレイできます。

### コントローラに対応

コントローラを接続して、操作したり、ゲームをブラウズしたり、別のゲームにスムーズに切り替えられます。

## そのほかの機能

### アクセシビリティ

#### Accessibility Nutrition Labels

App Storeに、アプリやゲームのアクセシビリティ機能について伝えるAccessibility Nutrition Labelsが加わりました。VoiceOver、音声コントロール、さらに大きな文字、十分なコントラスト、視差効果を減らす、キャプションなどの様々なアクセシビリティ機能を製品ページで確認できます。

#### 点字アクセス<sup>22</sup>

接続したディスプレイを使って点字ユーザーがApple製デバイス进行操作できる、パワフルな新しい方法です。すばやくメモを取ったり、書類を読んだり、ライブキャプションにアクセスしたり、アプリを起動したり。点字アクセスを使えば、様々なタスクを簡単にこなせます。

#### より速く、より簡単にパーソナルボイスを作成<sup>24</sup>

デバイス上の知能を活用するパーソナルボイスは、発話ができなくなるリスクがあるユーザーのために、録音された10のフレーズだけを使ってよりスムーズでより自然に聞こえる声を1分未満で作成します。

#### 車両モーションキューをカスタマイズ

乗り物酔いを軽減するのに役立つ動く点の見た目をカスタマイズできるようになりました。サイズ、色、密度、パターンなどを変えられます。

#### 名前認識<sup>25</sup>

サウンド認識をトレーニングできるようになりました。聴覚に障がいのある方が自分の名前を呼ばれた時に、その名前を認識して通知します。

#### タイプ入力の身体サポート機能が向上

QuickPath、キーボードのキーに個別に設定できる滞留タイマー、スイッチでの入力時に必要な操作の削減により、視線トラッキングとスイッチコントロールを使ったタイプ入力が一段と簡単で正確になります。

#### アクセシビリティリーダー<sup>21</sup>

システム全体で使えるこの新しいリーディングモードは、視覚に障がいのある方や、読むことに影響を及ぼすほかの障がいを持つ方が、テキストをより簡単に読めるように設計されています。アクセシビリティショートカットまたはコントロールセンターを使って、どのアプリからでもアクセシビリティリーダーを起動し、好きなフォーマットでテキストを表示したり、読み上げさせることができます。

#### ライブリスニングのライブキャプション<sup>23</sup>

iPhoneでライブリスニングセッションがアクティブな場合、ライブキャプションを使って会話の内容をリアルタイムで追うことができます。ライブキャプションは、近くにあるiPhoneやiPad、またはペアリングしたApple Watchで表示でき、Apple Watchはリモコンとして使うこともできます。

#### アクセシビリティ設定の共有

別のiPhoneやiPadとアクセシビリティ設定をすばやく一時的に共有するための、まったく新しい方法です。「アクセシビリティ設定を共有」機能は、カフェの公共端末など、共用のiPadを使用する必要がある場合に最適なオプションです。友だちのデバイス上のコンテンツなども簡単に見られるようになります。

**バックグラウンドサウンドのオプションがさらに充実**  
あなたのリスニング体験をパーソナライズして、気が散る原因を最小限に抑え、集中力を高め、耳鳴りに関する症状に対処しやすくなります。新しいイコライザ設定、一定の時間が経過したら自動的に停止するオプション、ショートカットアプリを使って自動化するための新しいアクションが加わり、バックグラウンドサウンドが一段と使いやすくなりました。

#### ヘッドトラッキング

身体の動きに制限のある方が、頭の動きを使ってiPhoneを一段と簡単に操作できるようにします。様々な顔の表情を使って、タップやスクリーンショットを撮るなどの操作も実行できます。

#### アシスティブアクセスのために最適化されたTVアプリ

アシスティブアクセスで映画や番組を楽しむための、シンプルになった新しいメディアプレーヤーが登場しました。

オーディオ録音とビデオ撮影	<p><b>入力ピッカー</b> コントロールセンターから、使用するマイクを簡単に指定できます。アプリごとに異なるマイクを選ぶこともできます。</p> <p><b>ローカル収録</b> ビデオ通話中に自分のデバイスのコントロールセンターから高品質なオーディオとビデオを収録できるので、コンテンツを簡単に作成できます。</p>	<p><b>声を分離</b> この機能をコントロールセンターでオンにすると、すべてのアプリで声をはっきりクリアに聞こえるようになります。</p>
AirPlay	<p><b>AirPlayが進化</b> これからは、AirPlayを使ってHomePodでオーディオを再生している時に、家にいる誰もが自分のiPhoneで再生中の曲をチェックしたり、音楽の操作をしたり、再生するHomePodスピーカーを変更できます。</p>	
計算機	<p><b>3Dグラフの作成</b> 計算メモに「z=」で始まる方程式を書いて、3Dのグラフを作成できるようになりました。</p> <p><b>アラビア語に対応した計算機</b> 科学計算機にアラビア語の数学記号を組み込んで、デザインを一新。東アラビア数字と西アラビア数字の両方に対応しました。</p>	<p><b>グラフのデータ範囲の変更</b> グラフのそれぞれの軸の範囲を動的に調整できます。</p>
モバイル通信	<p><b>旅行中もつながっていただける通信機能</b> すっきりと整理された設定により、海外旅行中にeSIMを簡単に管理できます。海外にいる時はiPhoneがデフォルトの音声とデータ通信の回線を自動的に選び、帰国すると旅行用のeSIMをオフにするなど、様々なことがスムーズになります。また海外にいる間に、普段使用している電話番号をオンとオフのどちらに設定しているかに関わらず、その番号に紐づけられているiMessageとFaceTimeを引き続き使用できます。追加料金はかかりません。</p>	
時計	<p><b>スヌーズをカスタマイズ</b> アラームのスヌーズの時間を1分から15分までの範囲で変更できます。</p>	<p><b>より大きくなったスヌーズボタン</b> スヌーズボタンが大きくなり、アラームが鳴った時にタップしやすくなりました。</p>

集中モード	<p><b>SIMベースの集中モード</b> SIM回線にもとづく新しい集中モードフィルタオプションを使うと、デュアルSIMの使用中に、どの集中モードでもSIMを個別に制限できます。</p>	
フリーボード	<p><b>Image Playgroundのアップデート</b> あなたの描いた絵をもとにさらに魅力的な画像を作ったり、ChatGPTの新しいスタイルを使うなど、いろいろなことができるようになりました。</p>	<p><b>最近追加した項目</b> シーンを追加してボードの特定の領域にジャンプしたり、ボードのコピーをほかの人に送信するなど、様々なことができます。</p>
ホーム	<p><b>適応型温度調整<sup>26</sup></b> 帰宅時、就寝前、長期間自宅を空ける時などに、温度を自動で調整するようサーモスタットを設定できます。iPhoneは、デバイス上の知能を使ってあなたが帰宅するタイミングを予測。家に着くまでに適切な温度にします。家から遠い所にいる時は、サーモスタットを調整してエネルギーを節約します。 iPhone上で作成した睡眠スケジュールにも対応するので、あなたが寝る時や起きる時に合わせた温度調整も行えます。</p>	
ジャーナル	<p><b>複数のジャーナル</b> 毎日の様々なシーンごとにジャーナルを複数作成して、エントリーを整理できます。ジャーナルごとに別の名前を付けたり、アイコンをカスタマイズできます。</p> <p><b>より自由なレイアウト</b> 写真、ビデオ、絵などの添付ファイルをあなたが書いたテキストの中にシームレスに追加して、ジャーナルエントリーのレイアウトをカスタマイズできます。</p>	<p><b>地図表示</b> 美しい地図表示で場所ごとにエントリーを表示できるので、特定の場所で書いたエントリーを振り返ったり、現在地の近くで書いたエントリーを見つけられます。</p> <p><b>詳細情報</b> 新しくなった詳細情報ビューでは、カレンダーの月ごとに1枚の写真がハイライトとして表示されます。</p>

キーボード	<p><b>アラビア語のマルチスクリプトキーボード</b> 1つの文にアラビア語と英語を織り交ぜながらタイプ入力できます。あなたが入力している言語をキーボードが自動的に検出し、アラビア語または英語から最も可能性の高い単語を予測して表示します。</p>	<p><b>アラビア語の表記変換キーボード</b> アラビア語への表記変換キーボードに対応。英語の発音の通り単語を入力すると、アラビア語に変換されます。</p>
	<p><b>タイ語のキーボード</b> タイ語入力のキーボードレイアウトが新しくなりました。キーが大きくなってタップしやすくなり、入力を始めると賢く単語を提案します。</p>	<p><b>右横書き言語での自然なテキスト選択</b> 右横書き言語と左横書き言語が混在する文書内でテキストを選択すると、文書全体で選択した部分が途切れずに表示されます。</p>
	<p><b>再設計されたマオリ語のキーボードレイアウト</b> 長母音を示すアクセント記号「<math>\bar{\quad}</math>」(マクロン)を簡単に入力するための専用キーが加わりました。</p>	<p><b>ニュージーランド向けのキーボードレイアウト</b> 新しくなったレイアウトでは長母音(ā ē ī ō ū)にアクセスできるので、英語とマオリ語の両方で入力しやすくなります。</p>
メモ	<p><b>適応型ツールバー</b> メモであなたが行なっている作業に応じてツールバーのアイコンが調整され、何を編集しているかに応じて様々なオプションが表示されます。</p>	<p><b>マークダウンの書き出しと読み込み</b> メモをマークダウンファイルとして保存したり、ダウンロードできます。マークダウンフォーマットのファイルの読み込みもできます。</p>
ポッドキャスト	<p><b>対話を強調</b> リアルタイムのオーディオ処理と機械学習を活用する「対話を強調」機能をオンにすると、背景音にまぎれていた声が聞き取りやすくなります。この設定は、番組ごとに保存できます。</p>	<p><b>より細かく調整できる速度設定</b> 0.5倍から3倍まで、あなたにぴったりの再生速度を選べます。番組ごとに好みの設定を保存しておくこともできます。</p>
パスワード	<p><b>パスワードの履歴</b> 過去のパスワードや生成された強力なパスワードなど、特定のアカウントに対する変更の履歴をパスワードアプリ内で確認できます。</p>	<p><b>通知から確認コードを自動入力</b> あなたのデバイス上で、アプリから受け取った通知内の確認コードを自動入力できるようになりました。</p>
プレビュー	<p><b>PDFや画像のブラウジング</b> すべてのPDFと画像を直接表示したり編集できる専用のアプリ、プレビューを使えるようになりました。</p>	<p><b>PDFの編集</b> PDFに注釈を加えたり、サイズを変更したり、回転させることもできます。</p>
	<p><b>PDFの自動入力</b> PDFの自動入力を使うと、あなたの連絡先情報や詳しい情報をPDFフォームにすばやく入力できます。</p>	<p><b>書類のスキャン</b> カメラを使って、書類をすばやくスキャンしてPDFにできます。複数のページを一度にスキャンして、その場で注釈を加えたり、署名したり、共有することもできます。</p>
	<p><b>書き出し</b> PDFや画像を様々なファイルの種類やサイズで書き出すことができます。</p>	<p><b>クリップボードから作成</b> Keynoteなどのアプリで画像やオブジェクトをコピーし、それをもとにプレビューアプリで瞬時に新しい画像を作成できます。</p>
	<p><b>新しい画像の作成</b> 空白のページを作成して、絵を描いたり文字を書くことができます。</p>	<p><b>画像の編集</b> 画像の切り取り、反転、回転、サイズの変更ができます。画像の一部を選択してコピーすることもできます。</p>

## オンラインでの子どもの保護

### コミュニケーションのリクエスト

連絡をとり合える新しい電話番号を子どもが追加したい場合に、保護者はメッセージアプリ内でワンタップするだけでそのリクエストを承認できます。

### 十代のお子様のための安全設定

13歳から17歳のユーザーにはコミュニケーションの安全性機能、アプリの年齢制限、ウェブコンテンツフィルタなどの安全設定がデフォルトでオンになるので、年齢に適した体験を楽しめます。

### 年齢に適したアプリ体験

保護者は、子どもが自分の年齢範囲を他社製アプリと共有することを許可できます。これにより、子どもたちはアプリを使う時にコンテンツを表示したり、年齢に適した機能にアクセスできるようになります。

### お子様用アカウントに子どもを移動

子どものApple Accountで年齢が間違っていて設定されている場合、保護者が簡単に修正できます。正しく年齢を設定することで適切なお子様用アカウントになり、保護者はすべてのペアレンタルコントロールと制限を最大限に活用できるようになります。

### コミュニケーションの安全性

写真アプリの共有アルバムとライブのFaceTime通話で、子どもたちのコミュニケーションをより安全に守ります。ヌードが検知されるとぼかしが入り、子どもたちが助けを求める方法も提供しています。

### App Store

アプリの年齢制限に2つの新しい評価基準が追加されました。アップデートされた製品ページでは、コンテンツの内容とアプリ内の機能についてさらに詳しい情報が提供されます。子どもが年齢制限を超えたアプリをダウンロードできるように、保護者が例外を認めることもできます。

## 鞆ペン

### 鞆ペン

ツールパレットに新しいペンが登場。ストロークの傾きのプリセットを使ってカリグラフィーを楽しめます。メモ、フリーボード、ジャーナルなどのアプリでマークアップを使う時や、PencilKit APIを使った他社製アプリで利用できます。

## リマインダー

### 提案されたリマインダー<sup>10</sup>

Apple Intelligenceを使って、リマインダーがあなたのデバイス上のEメール、ウェブサイト、メモ、その他のテキストを確認。あなたが見ているものと最も関連性の高いタスクや買い物リストを見つけます。Safariで見つけたレシピから材料をリストにしたり、ミーティングのメモから重要なアクションを選び出すのも簡単。リマインダーアプリに特定のテキストやページを共有するだけで、内容にもとづいた提案をすぐに受け取れます。

### クイックリマインダー

iPhoneのアクションボタンを押すか、コントロールセンターをタップして、ホーム画面ですばやくリマインダーを作成できます。忙しい時でも作業の流れを止めずにリマインダーを作成するのに最適な方法です。

### 自動カテゴリ分け<sup>10</sup>

リスト内で自動的に、リマインダーをわかりやすくセクション別に分類します。Apple Intelligenceを使って、「仕事」や「おつかい」などの関連するトピックごとにリマインダーをグループ化。一段と管理がしやすくなります。

### 時間帯のサポート

個別のリマインダーごとに時間帯を選択できます。リマインダーアプリの時間帯の表示設定も選べます。

個人情報安全性チェック	<b>ブロックと同時に個人情報安全性チェック</b> 連絡先をブロックすると同時に、個人情報安全性チェックを使ってシステム全体での共有を停止できます。	
ステップバイステップのヘルプ	<b>ガイド付きサポート<sup>27</sup></b> パスワードの変更や最新のソフトウェアアップデートのインストールなど、よくある質問や問題解決のトピックについて、あなたに合わせたサポートをiPhone上で直接受けられます。ヒントアプリを使っている時や、電話アプリでAppleサポートに電話をかける時、Siriに製品サポートについて質問する時に、この体験を利用できます。	
Apple Sports	<b>ウィジェット</b> ホーム画面をカスタマイズして、お気に入りの試合やチームの最新情報をチェックできます。	
Siri	<b>Siriの製品知識：デバイスとコンテキストの認識<sup>10</sup></b> Siriが、設定、モデル、ソフトウェアに関する情報など、あなたの画面上やデバイス上のコンテキストを考慮して製品知識を提供できるようになりました。	<b>ChatGPTでファイルを作成<sup>28</sup></b> 「スプレッドシートを作成して」といったプロンプトに従って書類を作成するよう、ChatGPTに依頼できます。作成された書類は、共有シートを使って「ファイル」に保存したり、使いたいアプリで開くことができます。
	<b>ChatGPTの回答をリッチフォーマットのままコピー＆ペースト</b> ChatGPTの回答をコピーして別の場所にペーストする時に太字、リンク、見出し、インライン画像、箇条書き、表などの様々なフォーマットが保たれます。	<b>ChatGPTの回答からアクションを実行<sup>28</sup></b> Siriは、ChatGPTの回答をもとにアクションを実行できるようあなたをサポート。例えば「カラオケで歌いやすい曲は？」と聞いたあとに「3曲目をかけて」とSiriに頼めます。
	<b>Siriを使ったAirPlay機能の向上</b> AirPlayを使ってHomePodで音楽を再生している時に、家にあるほかのHomePodスピーカーでも再生するようSiriに頼めます。	
設定	<b>「設定」でブロックリストを一元管理</b> 様々なコミュニケーションアプリでブロックしたすべての連絡先を、「設定」でまとめて管理できます。	<b>充電にかかる時間を予測</b> 充電の上限値を選択すると、iPhoneが指定した充電レベルに達するまでの時間がわかります。
	<b>適応型電力制御<sup>29</sup></b> 適応型電力制御を使えば、使用負荷の高い状況でもiPhoneのバッテリーが長持ち。デバイスが機械学習を活用して、バッテリーを節約する方法を自動的に探すので、次に充電できる時までしっかりとデバイスを使い続けられます。	<b>新しいバッテリーUI</b> バッテリーのUIが一新され、必要とする様々な情報にすばやくアクセスできるようになりました。毎日の使用パターンや最もよく使うアプリの消費量など、バッテリーについてさらに詳しく知ることができます。

---

## 盗難デバイスの保護

### eSIM転送の安全性強化

「盗難デバイスの保護」機能が有効になっていると、eSIMクイック転送を行う時にFace IDまたはTouch IDが必要になり、パスコードによるフォールバックを利用できなくなります。

---

## 天気<sup>30</sup>

### 利用頻度の高い場所に対する警戒レベルの気象警報

天気アプリは、あなたがよく使う経路についてiPhoneが認識している情報にもとづき、利用頻度の高い目的地に対して「警戒レベルの気象警報」が出た場合に通知を送信します。

### 利用頻度の高い場所の天気ウィジェット

スマートスタックの天気ウィジェットで、利用頻度の高い目的地の天気をチェックできます。これは、あなたがよく使う経路についてiPhoneが認識している情報にもとづいて表示されます。

---

## 作文ツール

### 作文ツールがより多くのフォーマットに対応<sup>28</sup>

「ChatGPTで作文」機能では、太字、リンク、見出し、インライン画像、箇条書き、表などのリッチテキストやフォーマットを保ちながら出力できます。



- <sup>1</sup> iPhoneの一部のカラーと、Apple製のMagSafe対応ケース(シリコン製、ファインウーブン製、レザー製)の一部のカラーで利用できます。
- <sup>2</sup> iPhone 12以降で利用できます。
- <sup>3</sup> iPhone 15以降で利用できます。
- <sup>4</sup> iPhone 16以降で利用できます。
- <sup>5</sup> CarPlayは標準装備またはオプションとして、2016年以降の多くの新車種に対応します。一部の自動車メーカーは、これよりも前のモデル向けのソフトウェアアップデートを提供しています。一部のモデルは特定の仕様でのみCarPlayに対応します。地域によっては一部のモデルが販売されない場合があります。CarPlayの対応は変更される場合があります。詳しくは自動車ディーラーにお問い合わせください。
- <sup>6</sup> Apple TV 4K(第2世代以降)で利用できます。
- <sup>7</sup> ビジュアルインテリジェンスは、Apple Intelligenceを有効にしたすべてのiPhoneで利用できます。言語や地域によっては一部の機能を利用できない場合があります。詳しくは <https://support.apple.com/ja-jp/121115#visual-intelligence> をご覧ください。
- <sup>8</sup> メッセージアプリのライブ翻訳は、Apple Intelligenceを対応するiPhone、iPad、Macで有効にした場合、およびApple Intelligenceを有効にしたiPhoneとペアリングしたApple Watch Series 9以降、Apple Watch Ultra 2以降、およびApple Watch SE 3で、日本語、英語(米国、英国)、フランス語(フランス)、ドイツ語、イタリア語、韓国語、ポルトガル語(ブラジル)、スペイン語(スペイン)、中国語(簡体字)で利用できます。Apple Intelligenceの機能と対応言語、システム条件について詳しくは、<https://support.apple.com/ja-jp/121115> をご覧ください。
- <sup>9</sup> 電話アプリとFaceTimeアプリのライブ翻訳は、Apple Intelligenceを有効にしたiPhone、iPad、Macで、英語(米国、英国)、フランス語(フランス)、ドイツ語、ポルトガル語(ブラジル)、スペイン語(スペイン)による一対一の通話で利用できます。Apple Intelligenceの機能と対応言語、システム条件について詳しくは、<https://support.apple.com/ja-jp/121115> をご覧ください。
- <sup>10</sup> Apple Intelligenceはベータ版で利用できます。地域や言語によっては一部の機能を利用できない場合があります。利用できる機能と対応言語、システム条件については <https://support.apple.com/ja-jp/121115> をご覧ください。
- <sup>11</sup> ジェン文字、Image Playground、画像マジックワンドは、Apple Intelligenceを有効にしたiPhone、iPad、Macで、日本語、英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、ポルトガル語(ブラジル)、スペイン語で利用できます。Apple Intelligenceの機能と対応言語、システム条件について詳しくは、<https://support.apple.com/ja-jp/121115> をご覧ください。
- <sup>12</sup> ジェン文字、Image Playground、画像マジックワンドは、Apple Intelligenceを有効にしたiPhone、iPad、Macで、日本語、英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、ポルトガル語(ブラジル)、スペイン語で利用できます。ChatGPTとの統合機能は、ChatGPTのアプリとサービスが使える地域でのみ利用できます。ChatGPTが使える地域についてはOpenAIに確認してください。Apple Intelligenceの機能と対応言語、システム条件について詳しくは、<https://support.apple.com/ja-jp/121115> をご覧ください。
- <sup>13</sup> 日本語、広東語(中国本土、香港、マカオ)、英語、フランス語(カナダ、フランス)、ドイツ語(ドイツ)、韓国語、北京語(中国本土、マカオ、台湾)、ポルトガル語(ブラジル)、スペイン語(メキシコ、プエルトリコ、スペイン、米国)で利用できます。
- <sup>14</sup> 日本語、英語(オーストラリア、カナダ、インド、シンガポール、英国、米国)、フランス語(フランス)、ドイツ語(ドイツ)、北京語(中国本土)、ポルトガル語(ブラジル)、スペイン語(メキシコ、スペイン、米国)で利用できます。
- <sup>15</sup> 留守番電話の要約は、Apple Intelligenceを対応するiPhone、iPad、Macで有効にした場合に、日本語(日本)、英語(オーストラリア、カナダ、インド、アイルランド、ニュージーランド、シンガポール、南アフリカ、英国、米国)、フランス語(カナダ、フランス)、ドイツ語(ドイツ)、韓国語(韓国)、ポルトガル語(ブラジル)、スペイン語(メキシコ、スペイン、米国)で利用できます。Apple Intelligenceの機能と対応言語、システム条件について詳しくは、<https://support.apple.com/ja-jp/121115> をご覧ください。
- <sup>16</sup> iPhone 16e以降で利用できます。
- <sup>17</sup> 「不明な送信者のスクリーニング」機能は、中国、インド、ブラジルではデフォルトでオンになっています。
- <sup>18</sup> オーストラリア、カナダ、マレーシア、スイス、英国、米国で、ベータ版で利用できます。
- <sup>19</sup> 翻訳は一部の曲で、英語から日本語、韓国語から日本語、英語から中国語(簡体字)、韓国語から中国語(簡体字)、韓国語から英語、スペイン語から英語の組み合わせで利用できます。発音ガイドは一部の曲で、日本語からローマ字表記、韓国語からローマ字表記、韓国語からカタカナ、広東語から粵拼、中国語(簡体字)から拼音、中国語(繁体字)から拼音、ヒンディー語からローマ字表記、バンジャブ語からローマ字表記の組み合わせで利用できます。

<sup>20</sup>この機能を利用するには、今後リリースされるDualSenseコントローラのファームウェアが必要です。

<sup>21</sup>日本語、アラビア語、バスク語、ベンガル語(インド)、ボージュプリー語(インド)、ブルガリア語、広東語(香港)、カタロニア語、クロアチア語、チェコ語、デンマーク語、オランダ語(ベルギー、オランダ)、英語(オーストラリア、インド、アイルランド、スコットランド、南アフリカ、英国、米国)、ベルシア語、フィンランド語、フランス語(ベルギー、カナダ、フランス)、ガリシア語、ドイツ語、ギリシャ語、ヘブライ語、ヒンディー語、ハンガリー語、インドネシア語、イタリア語、カンナダ語、カザフ語、韓国語、リトアニア語、マレー語、北京語(中国本土、台湾)、マラーティー語、ノルウェー語、ポーランド語、ポルトガル語(ブラジル、ポルトガル)、ルーマニア語、ロシア語、スロバキア語、スロベニア語、スペイン語(アルゼンチン、チリ、コロンビア、メキシコ、スペイン)、スウェーデン語、タミール語、テルグ語、タイ語、トルコ語、ウクライナ語、ヴァレンシア語、ベトナム語に対応します。

<sup>22</sup>点字アクセスを利用するには、点字ディスプレイを接続する必要があります。ライブキャプション機能は、日本語、広東語(中国本土、香港)、英語(オーストラリア、インド、シンガポール、英国、米国)、フランス語(カナダ、フランス)、ドイツ語(ドイツ)、韓国語、北京語(中国本土)、スペイン語(メキシコ、スペイン、米国)で利用できます。

<sup>23</sup>ライブリスニングはiPhoneをリモートマイクとして使って、AirPods、「Made for iPhone」補聴器、Beatsヘッドフォンにコンテンツを直接ストリーミングします。ライブキャプションは、ペアリングしたApple Watch、または同じiCloudアカウントにサインインした近くにあるiPhoneやiPad上で表示できます。

<sup>24</sup>パーソナルボイスの使用は、ユーザーが自分の声を使って、自分の声に似た音声を個人的で非商業的な用途のためにデバイス上で作成する場合に限られます。Apple Intelligenceに対応するデバイスで、英語(米国)、北京語(中国本土)、スペイン語(メキシコ)で利用できます。

<sup>25</sup>英語でのみ利用可能です。

<sup>26</sup>Apple TVまたはHomePodなどのホームハブと、Matter対応サーモスタットが必要です。Apple Homeの最新バージョンを使用し、ホームアプリとホームアクセサリの位置情報サービスを有効にする必要があります。

<sup>27</sup>地域や言語によっては一部の機能を利用できない場合があります。

<sup>28</sup>ChatGPTとの統合機能は、Apple Intelligenceを有効にしたiPhone、iPad、Macで、ChatGPTのアプリとサービスが使える地域でのみ利用できます。ChatGPTが使える地域についてはOpenAIに確認してください。Apple Intelligenceの機能と対応言語、システム条件については<https://support.apple.com/ja-jp/121115>をご覧ください。

<sup>29</sup>iPhone 15 Pro以降で利用できます。

<sup>30</sup>EUおよび中国以外の地域で利用できます。

iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。